

ペットを飼っている人も飼っていない人も、みんな。動物を大切に思うあなたに。。。

ペットの幸せって？

きみが「いやだ」とか「うれしい」と感じるように、ペットにも心があります。
やさしくされるとうれしいし、ひどいことをされれば悲しみます。

ペットの気持ちを考えることが、ペットの幸せへの第1歩です。

そしてペットは人とともに生きていきます。

人と共に生きていくため、そして人の社会に受入れてもらうことにより、ペットは幸せに近づきます。

そのためには、飼い主が知って、守ってもらいたいものがあります。

ペットを飼っている私達の責任は？

人も動物も共に心地よい社会作りは
あなたのモラルにかかっています。

世の中には動物が苦手な方もいらっしゃいます。
動物を大切に思う私たちが、きちんとモラルを守り、率先して、苦手な方々も動物も共に、心地よく生活できる社会を作る責任があるのです。



最期まで責任と愛情を持って！
犬や猫は絶対に捨てないで！

捨てられた犬や猫は自然界で長く生きていくことができません。ペットたちの命は飼い主であるあなたにゆだねられています。彼らはあなたの家族です。最期まで責任と愛情を持って飼ってください。

ワンちゃん、ネコちゃんのために してあげられること

犬のしつけはその子を守ることに なります。

犬が人間社会で生活していくためには人間のルールを学ばなければなりません。しつけができていないために、重大なトラブルを引き起す子が多くいます。大切なあなたのわんちゃんを守るために、**しつけは飼い主の責任**です。

猫の室内飼いはその子を守るこ とになります。

猫は繁殖相手を探し縄張りを広げるため外に出かけ、排泄や喧嘩をします。猫の外飼いは、近隣住民とのトラブル、恐ろしい感染症や予定しない妊娠を招く原因になります。



皆さんにお願いしたいこと

不妊去勢手術を受けさせましょう。

動物は自分で繁殖をコントロールすることはできません。不幸な犬猫をこれ以上増やさないため、またその子自身の健康を守るために不妊・去勢手術を必ず受けさせましょう。

迷子にしない、名札をつける。

猫は室内で飼育し、犬は繋いで逸走や迷子防止の対策を取るの原則です。さらに災害や盗難等によって万が一なくなった時に備え、マイクロチップや迷子札などを必ず付けましょう。

- ・地域の生活環境を悪くするので、野良猫への無責任なエサやりはやめましょう。
- ・保護された犬や猫を飼いませんか。
- ・犬の放し飼いをやめましょう。咬傷事件は野犬より飼い犬の方が多いです。
- ・災害時に備えて、ペットの防災対策をしましょう。(右図のようにケージに慣らしましょう)

